

# 調布市

令和3(2021)年度 ▶ 令和12(2030)年度

# 地球温暖化対策実行計画

## 区域施策編



めざそう 脱炭素のまち 調布

～ひとりひとりの“かしこい選択”がつくるわたしたちの暮らしと未来～

【 概要版 】



令和3(2021)年3月



調布市

## 地球温暖化の現状

地球温暖化とは、人間の活動が活発になるにつれて、温室効果ガスが大気中に大量に放出され、地球全体の平均気温が急激に上がり始めている現象のことをいいます。地球温暖化によるここ数十年の気候変動は、人間の生活や自然の生態系に様々な影響を与えています。

例えば、氷河の融解や海面水位の変化、洪水や干ばつなどの影響、陸上や海の生態系への影響、食料生産や健康など人間への影響が観測され始めています。

このため、地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量を減らす「緩和策」と同時に、現在または将来予測される気候変動による被害の回避・軽減を図る「適応策」を進めることが必要とされています。



(「令和元年版 環境・循環型社会・生物多様性白書」を基に作成)

## 計画策定の視点

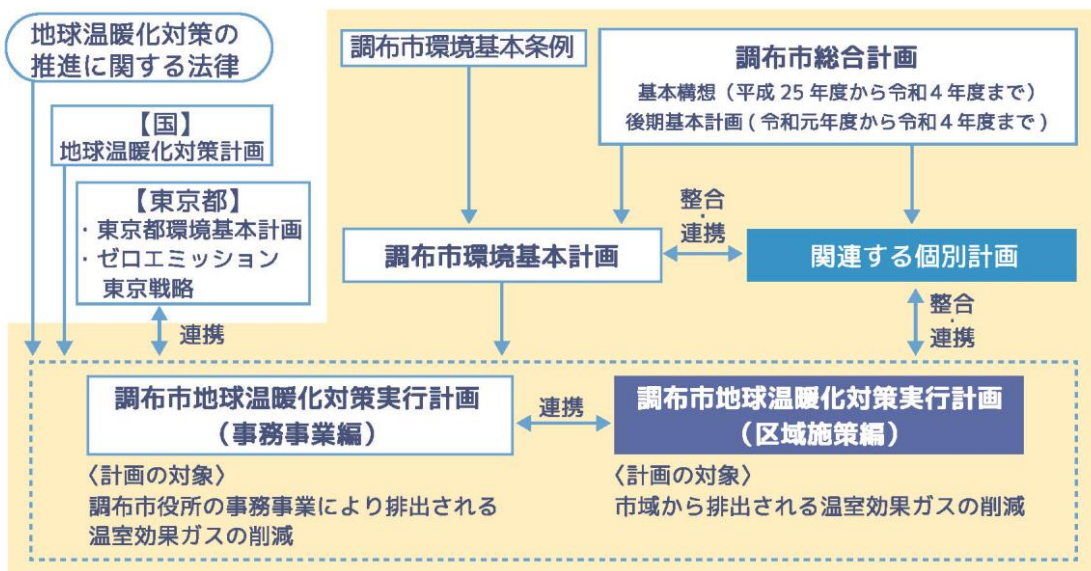
本計画は前計画の取組を踏まえるとともに、社会情勢の変化等も踏まえ、次の視点に基づき、策定しました。

### 【策定の視点】

- ① パリ協定後の国、東京都の削減目標を踏まえた、新たな目標を設定する
- ② SDGs の目標達成に向けた貢献、2050 年までの脱炭素社会実現を目指した取組を推進する
- ③ 気候変動による影響への対応（適応策）を進める
- ④ 調布市の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量に占める割合の高い家庭、事業所（市役所を含む）における対策を推進する
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症を契機とした経済・社会システムの変化、「新しい生活様式」を踏まえた対策を推進する

## 計画の位置付け

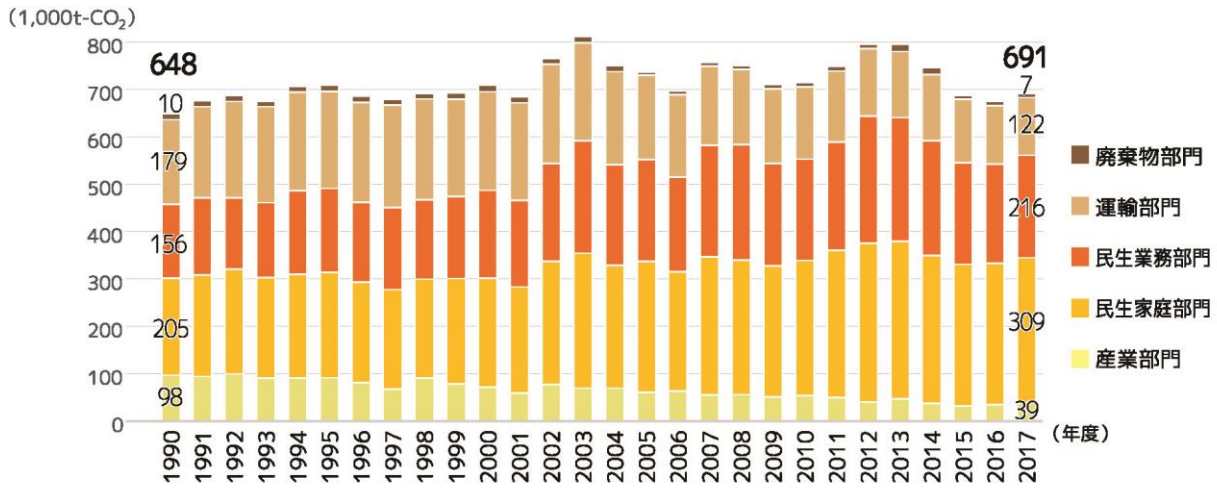
本計画は、調布市環境基本計画を上位計画とする地球温暖化分野の個別計画であり、地球温暖化対策の推進に関する法律第 19 条第 2 項に基づき、市町村が策定及び実施するよう努めるものとされている「温室効果ガスの排出の抑制等のための総合的かつ計画的な施策」に該当するものです。



## 調布市の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の現状

市内の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量は、平成 25（2013）年度以降減少傾向ですが、平成 29（2017）年度に微増しています。

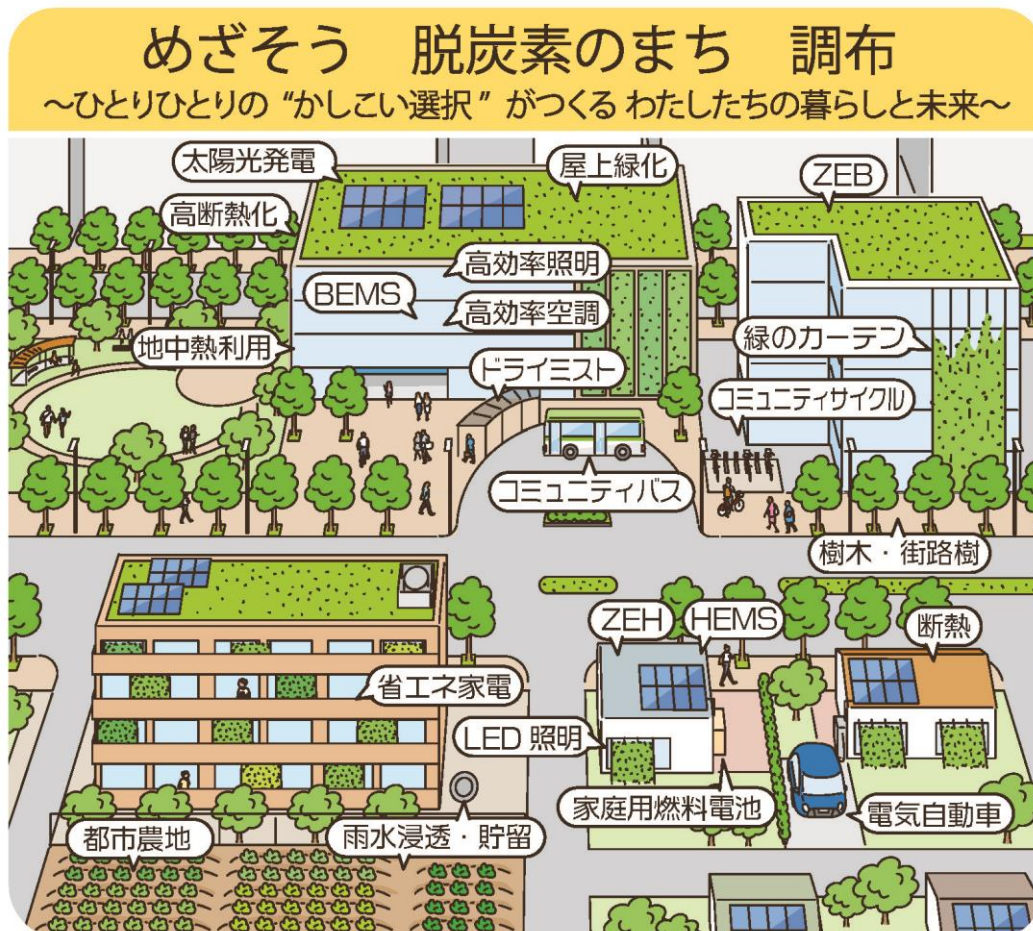
市内の二酸化炭素排出量に占める割合が高いのは、市民の日常生活に当たる民生家庭部門、事業者の活動に当たる民生業務部門からの排出であり、全体の3/4を占めています。



調布市における部門別二酸化炭素排出量の割合

## 目指す将来像

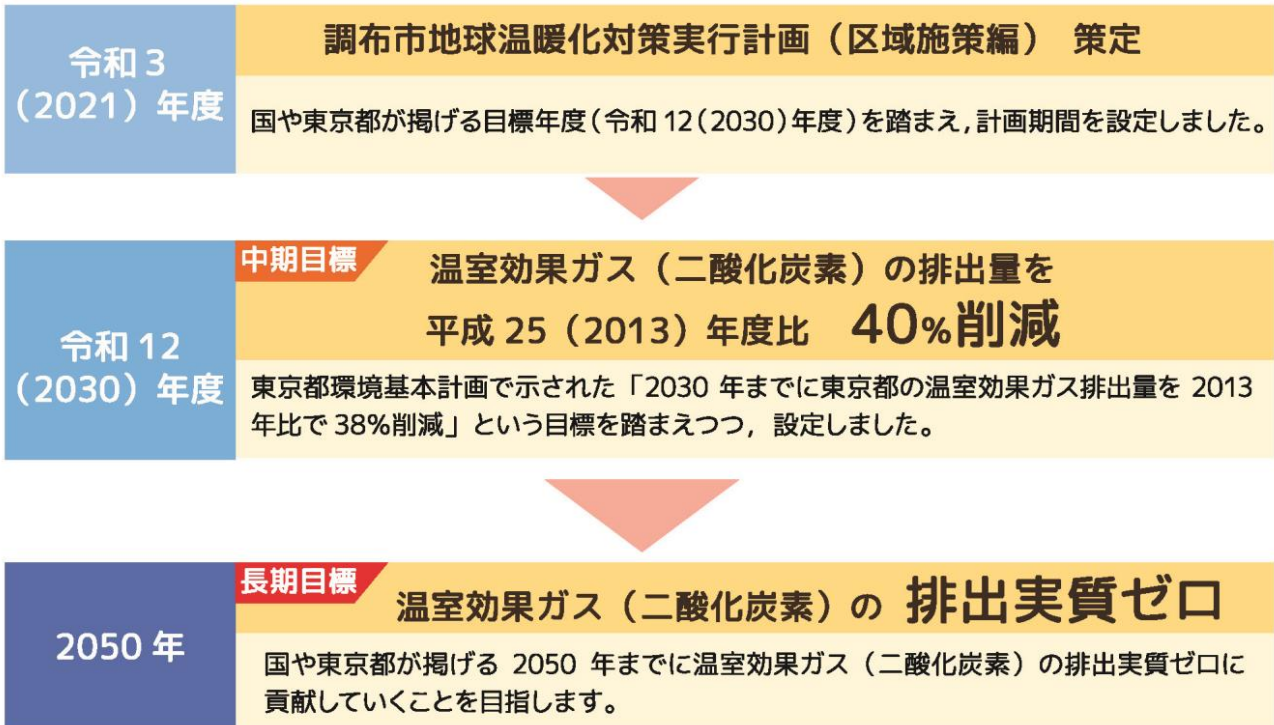
市民一人一人が地球温暖化及び気候変動の問題に対する危機感を持ち、自分ごととしてとらえて意識、行動を変える“かしこい選択”を積み重ね、広げていくことで、暮らしを変え、未来の脱炭素社会の実現に貢献していくことを目指し、将来像を設定しました。



# 削減目標

## 削減対象

市内の温室効果ガス排出量の9割以上を占め、かつ市民・事業者の行動が大きく関わる「二酸化炭素」を対象とします。

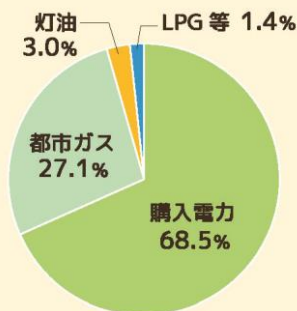


## 民生家庭部門及び民生業務部門で消費されるエネルギーと二酸化炭素排出量

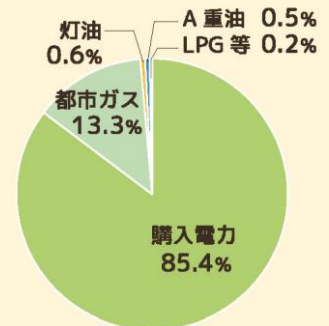
家庭や事業所において二酸化炭素排出量を減らしていくためには、照明や家電、OA機器、空調機器等を省エネルギー性能の高いものに変えるなどして省エネルギーを進めるとともに、使用する電気を再生可能エネルギーの比率が高いものに変えていくことが、非常に重要です。

### 調布市におけるエネルギー源別に見た二酸化炭素排出量の割合

#### ■民生家庭部門



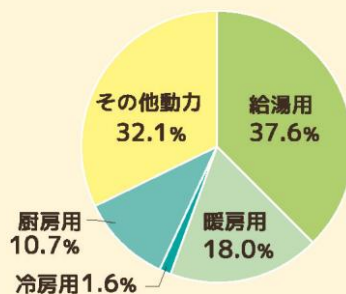
#### ■民生業務部門



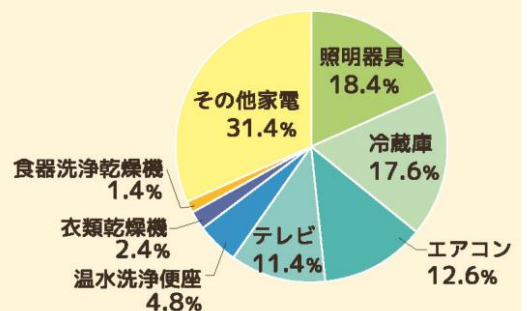
都内の家庭におけるエネルギー消費量を用途別に見ると、キッチンやお風呂の給湯が4割弱を占めています。また、電気使用量を機器別に見ると、照明、冷蔵庫、エアコンで約5割を占めています。給湯器、照明、冷蔵庫、エアコンなどを省エネルギー性能の高い製品に買い換えることも、重要な対策といえます。

### 東京都の家庭部門におけるエネルギーの使われ方

#### ■用途別のエネルギー消費量の割合



#### ■機器別の電気使用量の割合



出典：「家庭の省エネ対策ハンドブック 2020」

# 施策体系

目標達成に向け、次の5つの施策を推進します。

また、施策の推進を通じて、以下に示すSDGsのゴールに寄与します。



施策		取組		関連するSDGsの主なゴール SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
1 施策	脱炭素型 ライフスタイル・ ビジネススタイル の普及	1-1	家庭における 脱炭素型ライフスタイルの普及	
		1-2	事業所における 脱炭素型ビジネススタイルの普及	
		1-3	市の率先行動	
		1-4	地球温暖化に関する環境学習の推進	
2 施策	再生可能 エネルギー等の 利用推進	2-1	再生可能エネルギー等の利用推進	
		2-2	次世代エネルギーに関する普及啓発	
3 施策	スマートシティの 実現	3-1	スマートシティの推進	
		3-2	環境に配慮した交通手段の利用促進	
		3-3	緑の保全・創出による 地球温暖化対策	
4 施策	循環型社会の形成	4-1	3Rの推進	
		4-2	プラスチック対策	
		4-3	食品ロス対策	
5 施策	気候変動への適応	5-1	地球温暖化及び気候変動に関する 情報提供	
		5-2	自然災害への対策	
		5-3	暑熱対策の推進	

# 1

- 省エネ行動，省エネルギー機器，省エネ住宅等の普及・啓発を行います。
- 市役所における率先的な取組を行います。
- 地球温暖化について学ぶ環境学習の充実を図ります。

## 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルの普及

- 1-1 家庭における脱炭素型ライフスタイルの普及**
  - 脱炭素型ライフスタイルの普及啓発
  - 省エネルギー機器・次世代自動車に関する情報提供
  - 住宅の省エネルギー化の促進
- 1-2 事業所における脱炭素型ビジネススタイルの普及**
  - 脱炭素型ビジネススタイルの普及啓発
  - 設備機器・建物の省エネルギー化の促進
- 1-3 市の率先行動**
  - 市役所における率先的な省エネルギーの取組実行
- 1-4 地球温暖化に関する環境学習の推進**
  - 子どもたち，若者を中心とした地球温暖化に関する環境学習機会の充実



未来のために、いま選ぼう。

「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を推進しています



環境講座で作成した水車(上)と風車(下)

# 2

- 再生可能エネルギー利用設備の設置を促進します。
- 再生可能エネルギー由来の電力利用に関する普及啓発を行います。
- 家庭用燃料電池の普及促進をはじめ，次世代のエネルギーに関する情報提供，普及啓発を行います。

## 再生可能エネルギー等の利用推進

- 2-1 再生可能エネルギー等の利用推進**
  - 再生可能エネルギー利用設備等の導入推進
  - 再生可能エネルギー由来の電力利用に関する普及啓発
- 2-2 次世代エネルギーに関する普及啓発**
  - 家庭用燃料電池の普及促進
  - 水素エネルギーに関する市民への情報提供，普及啓発



みんなでいっしょに自然の電気キャンペーン



太陽光発電設備

# 3

- 2050年までの「脱炭素社会」の実現を目指し，地域におけるエネルギーの効率的利用，交通，緑の活用に注目して，温室効果ガスの削減に貢献するまちづくりを推進します。

## スマートシティの実現

- 3-1 スマートシティの推進**
  - 地域におけるエネルギーの効率的利用の推進
- 3-2 環境に配慮した交通手段の利用促進**
  - 鉄道・路線バス等の連携強化等による公共交通の利便性向上
  - 自転車や徒歩で移動しやすい環境整備
- 3-3 緑の保全・創出による地球温暖化対策**
  - 地球温暖化対策に寄与する緑の保全・創出



シェアサイクル



自転車専用レーン



緑のカーテン

# 4

- ごみの発生抑制を最優先とし、資源の有効利用を進めます。
- 化石資源を主原料とするプラスチックごみの対策、食品ロス対策を推進します。

## 循環型社会の形成

### 4-1 3Rの推進

- 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進に向けた啓発
- 市民・事業者の自主的な取組の支援



ごみアプリを使った意識啓発

### 4-2 プラスチック対策

- CHOFUプラスチック・スマートアクションの推進

### 4-3 食品ロス対策

- 生産・流通・廃棄の各段階で排出される食品ロスを市民・事業者と協力して削減



ごみ減量ポスター

# 5

- 暮らしや事業活動に影響を及ぼし始めている気候変動による影響について、市民・事業者への情報提供を進めます。
- 被害の軽減・回避のための対策を進めます。

## 気候変動への適応

### 5-1 地球温暖化及び気候変動に関する情報提供

- 気候変動の影響に関する最新の知見を収集提供



市報での熱中症予防の啓発

### 5-2 自然災害への対策

- 水害や土砂災害に備える対策を推進

### 5-3 暑熱対策の推進

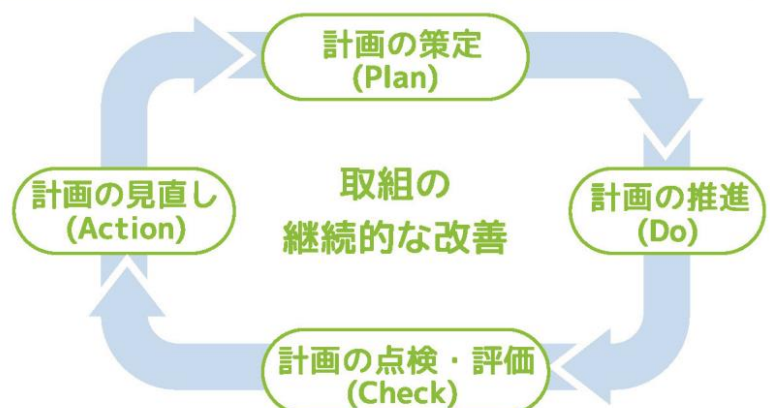
- 熱中症予防に関する市民への注意喚起
- 屋外の暑熱環境の緩和対策



調布駅前広場に設置したミスト噴霧機能のついたパーゴラ、可搬式緑化ベンチ

## 推進体制・進行管理

上位計画である「調布市環境基本計画」等の推進体制と有機的な連動を図り、各主体が連携・協働して取組を推進するとともに、毎年度、点検・評価を行い、改善につなげます。

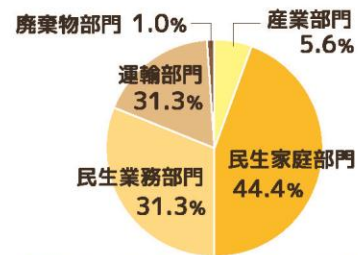


## 市民の取組



調布市地球温暖化対策啓発キャラクター  
ゴヤたん

市内の家庭から排出される二酸化炭素が  
全体の4割以上を占めています。  
家庭で取り組めることをまとめました。  
ぜひ実践していきましょう！



調布市における平成29(2017)年度の  
二酸化炭素排出量の部門別割合

出典：東京都提供資料

### 家で

- 日常生活の中で省エネルギー・節電行動を実践します。
- 非常時の電源確保も考慮し、太陽光発電等の再生可能エネルギー利用設備の導入、蓄電池の導入等を検討します。
- 再生可能エネルギー比率の高い電力の選択等に関する情報を収集し、導入を検討します。
- 住宅の敷地や屋上、壁面の緑化、生垣の設置、緑のカーテンの育成に努めます。
- ごみの発生抑制に取り組みます。
- ごみと資源を分別して排出します。
- 気候変動による影響に関する情報を収集し、理解します。
- ハザードマップ等により、水害・土砂災害の危険箇所を把握します。
- 災害への備えと災害発生時の対処法を理解します。
- 熱中症予防に関する情報を収集し、対策を実行します。
- 雨水浸透施設の機能を維持するため、清掃を実施します。

### 台所で

- フードドライブを活用します。
- 生ごみの減量に取り組みます。
- 食品ロスの予防に向けた取組を実践します。

### まちなかで

- 環境に配慮した二酸化炭素排出量の少ない交通手段（公共交通、自転車、徒歩）やシェアサイクル、カーシェアリングを積極的に利用します。
- 環境に関する各種イベント、環境学習（オンライン含む）に参加します。
- 資源物地域集団回収に参加します。
- 牛乳パック、トレイ、ペットボトル等の店頭回収を利用します。
- 使い捨てプラスチック製品の使用ゼロに向け、マイボトル、マイバッグの使用等を実践します。
- 海ごみゼロに向け、地域の環境美化活動に参加します。
- 打ち水を実施します。

### 買い物で

- フリーマーケットなどを活用して不用品のリユースを促進します。
- 省エネルギー性能の高い家電への買換え、設備の導入を進めます。
- 走行時に二酸化炭素の排出が少ない、または全く排出しないゼロエミッションビークル（ZEV：電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車等）への買換えを進めます。
- エコマークなどがついた環境に配慮した製品を積極的に選んで購入します（グリーン購入）。
- 外食時の食べきり、持ち帰りを実践します。

※調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の市民の取組から抜粋しています。

## 調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）【概要版】

編集・発行 令和3（2021）年3月  
調布市環境部環境政策課

【TEL】 042-481-7086・7087 【FAX】 042-481-7550  
【E-mail】 kankyou@w2.city.chofu.tokyo.jp



刊行物番号  
2020-187